

平成 28 年 4 月 13 日

**経済経営学類吉田ゼミ プロデュースによる
「交通まちづくりプロジェクト」が地域に展開！**
— 『古地図で巡る飯坂今昔散歩』『南相馬バスマップ』 —

経済経営学類 吉田 樹ゼミは、交通や観光、まちづくりをテーマとして、地域に根ざしたプロジェクト型教育（PBL; Project Based Learning）を展開しています。このたび、学生が企画・立案した2つの「交通まちづくりプロジェクト」が社会実装に至りましたのでご報告致します。

【第1弾】福島交通飯坂線『飯坂今昔散歩フリー乗車券』とのタイアップ

- ◆ 飯坂線で2日間有効のフリー乗車券『飯坂今昔散歩フリー乗車券』（2016年4月発売開始）とコラボレートした小冊子『古地図で巡る飯坂今昔散歩』を吉田ゼミが企画・製作。フリー乗車券1冊の購入につき、小冊子1部を提供。
 - ◆ 飯坂温泉の古地図（1923年ころ）と昔の写真を手がかりに「まちあるき」を行い、記念写真をとることでマイアルバムも作成できる（別添資料参照）。温泉地のまちあるきを楽しむきっかけをつくることで、旅行者の回遊性向上や地域経済の活性化を目指すことがねらい。
- * 『古地図で巡る飯坂今昔散歩』の製作は、福島県商工会館寄附金による地域活性化活動助成事業の支援を受けました。
- * 『飯坂今昔散歩フリー乗車券』の詳細は、福島交通飯坂線ホームページ（<http://www.fukushima-koutu.co.jp/train/>）をご覧ください。

【第2弾】『南相馬バスマップ2016』の製作

- ◆ 南相馬市では、現在も一部の路線バスが休止されている一方、応急仮設住宅巡回バスなどが新規に運行されているが、これらの路線図や利用方法に関する情報が一体的に提供されておらず、「不安だから」公共交通を利用できない実態が吉田ゼミの現地調査（2015年9月）から明らかになった。
 - ◆ そこで、南相馬市公共交通活性化協議会の協力を得て、市内の路線バスはじめとした公共交通の路線図やタクシーを含めた利用方法を掲載した『南相馬バスマップ2016』を企画・製作し、市内での配布に着手する。
- * 『南相馬バスマップ2016』の製作は、本学の平成27年度地域志向教育研究経費の支援を受けました。
- * 表紙絵は、菅野真理子さん（人間発達文化学類3年生）の協力を得ました。

（お問い合わせ先）

経済経営学類 准教授 吉田 樹

電話：024-548-8376

メールアドレス：e127@ipc.fukushima-u.ac.jp

『古地図で巡る飯坂今昔散歩』

飯坂観光の現状

- ◆ 宿泊施設へ車で直接訪れる人が多く、鉄道（飯坂線）利用者も含めても、**温泉地内を観光する人が少ない（右図）。**

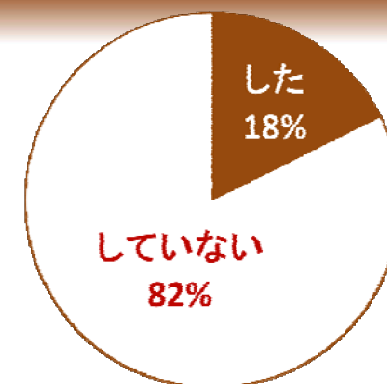


図 温泉地内での街歩きの有無
(吉田ゼミによる宿泊客アンケート)

飯坂今昔散歩

- ◆ 昔の写真（観光協会・福島交通所有）と古地図（国際日本文化研究センター所蔵）が掲載された「未完成アルバム」

古地図上の「マーク」を
めぐるようにまちあるき



スポットに着いたら
昔の写真と比べてみる



カメラで写真撮影
(撮影方法はお好みで)



写真を貼り付けて完成
(旅の思い出にも)



飯坂今昔散歩に期待されること

- ◆ 「飯坂今昔散歩」が温泉地内での街歩き観光のきっかけとなることが期待される。

街歩き観光に期待されること

- ✓ まちのよさを見てもらえる。
- ✓ イベントとは異なり、通年楽しむことができる。
- ✓ 飯坂温泉内での消費活動が増える。

「飯坂今昔散歩」自体の付加価値

- ✓ 昔の飯坂の町並みと今の町並みの比較を楽しむことができる。
- ✓ 写真を撮りアルバムという形で思い出をのこすことができる。

『古地図で巡る飯坂今昔散歩』 内容抜粋

